

施 設 報 告

活 動 報 告

(平成15年度)

平成15年度活動報告

1. 収蔵資料概要

1) 収蔵資料数(平成16年3月31日)

項目	地	学	生	物	考	古	民	族	生	活	産	業	文献記録	合計
点数	4,058	1,683	81,465	517	9,396	6,521	3,688	107,328						

一括返却による資料数の減有り / 収蔵資料再確認により、本年度データに修正済

2) 資料受入状況(平成15年度)

年 度	寄 贈		採 集		収 集 (購 入)		計 (点数)
	件 数	点 数	件 数	点 数	件 数	点 数	
11	40	653	0	0	0	0	653
12	48	2,006	0	0	1	1	2,007
13	38	1,840	0	0	0	0	1,840
14	65	1,899	1	1	0	0	1,900
15	49	1,101	0	0	1	2	1,103

3) 平成15年度寄贈者芳名(敬称略・寄贈順)

中島 正一……窓鋸	1点	小山 実……木の根コブ(クルミ)	1点
遠藤 二郎……まごころ国体プログラム他	4点	大河原 誠……SPレコード	1点
長井 省二……フェロタイプ板	1点	田畑 義雄……胴着	1点
樋口醸造元……マント、キセル、角巻他	16点	津軽 幸二……コークストーブ、石器他	77点
黒田 馨……棹秤、ノンコ	2点	谷口 征男……柳行李カバン	1点
若浪 進……スキー、掛け軸、地図他	18点	全日本写真連盟名寄支部……ネガ台帳	3点
吉江 秀雄……祭ちょうちん	2点	鈴木 力……薬箱	3点
金山 イサヲ……地形図	1点	鈴木由美子……カレンダー	1点
サンピラー国体事務局……国体旗他	302点	伊藤 昭夫……木彫りの熊	2点
大光寺 宏……国鉄切符アルバム他	2点	山崎 ミセ……熊頭骨	1点
鈴木 キヌ……灰均し、火箸	2点	山田 康博……サンピラー・ライトピラー掲載紙	6点
樋渡 政好……雪下駄	2点	木ノ花政治……藁作工(飾り)	1点
村上 弘美……鉄瓶	1点	小笠原和憲……オスター(水道配管工具)	1点
和久 勝朗……鈴石	2点	名寄新聞社……印刷機	1点
望月 君子……SL写真(パネル)	1点		
若梅 幸代……火鉢、赤ゲット、柱時計他	40点		
川上 和男……車掌制服、作業帽子他	13点	購入：Nゲージ(キマロキ3両セット他)	2点
山岸 真理……写真	1点		
三浦 忠一……さく葉	243点		
木村 哲也……本、ゼンマイ他	3点		
坂尻 政子……D51模型、国鉄制服他	15点		
天藤製薬(株)……紫草に関する資料	2点		
清野 吉恵……簾屏風、猪口他	6点		
香西 廣……国鉄制服、ゲートル	2点		
安藤 静男……国鉄列車ダイヤグラム	1点		
徳田 勝美……アルバム	3点		
佐藤 利行……行啓連絡簿	1点		
中田 一良……写真、切符切り他	6点		
高橋 治實……写真パネル、鉄道路線図他	6点		
谷 光子……地質図幅「名寄」他	4点		
山形 トシ……二斗樽、四斗樽、寿司桶	3点		
休坂 章男……旧紙幣、硬貨他	294点		
三浦 晴男……ナタ	1点		

4) 平成15年度 北国博物館月別利用者

区分 月別	個人			団体			行事・催し物		利用者 総計	開館 日数	一日 平均
	幼中小	高校・一般	免除	団体	見学	視察	回数	人数			
4月	231	159	20	0	283	5	7	761	1,459	26	56
5月	238	269	56	136	10	30	10	1,064	1,803	28	64
6月	118	187	91	49	146	4	5	686	1,281	25	51
7月	192	367	159	139	100	35	6	944	1,936	28	69
8月	416	765	35	36	103	170	4	1,506	3,031	31	98
9月	160	215	1	24	449	44	9	805	1,698	25	68
10月	149	160	107	65	120	3	8	1,053	1,657	27	61
11月	40	129	1	10	28	2	6	724	934	26	36
12月	16	39	0	0	87	0	6	555	697	24	29
1月	19	59	0	0	39	5	3	494	616	22	28
2月	25	88	2	0	0	17	5	371	503	25	20
3月	34	101	0	0	0	8	7	809	952	26	37
合計	1,638	2,538	472	459	1,365	323	76	9,772	16,567	313	

2. 普及事業

1) 展示会

～特別展～

第9回特別展「名寄鉄道100年展」

～原野に延びた「北の十字路」の歩み～

とき 7月26日～8月31日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 350点

内容 開通から100年を迎える名寄の
鉄道をテーマに、鉄道の歩みと市民
生活との関わりにスポットを当て
た。パネルのほか、再現模型やミニ
SL、国鉄制服など実物展示が充実
した展示会となった。

主催 名寄市北国博物館

後援 キマロキ保存会

JR名寄駅

～企画展～

柵橋美術教室こども展覧会

とき 4月19日～24日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約150点

内容 1年間を通して学んだ絵画や工作
を展示。個性豊かな力作を紹介。

主催 柵橋美術教室

野外植物展

とき 4月26日～5月8日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 154点

内容 野山を歩いて調査したものや植物
に関する作品を毎年出展し、野外植
物に親しむ機会を提供している。
今年は草花の標本、写真、リース、
木の時計などの会員作品のほか、手
描き友禅ひまわり会の友禅染め作
品が展示された。

主催 なよろ野の花の会

一品展「計算機いろいろ」

とき 5月15日～5月25日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約40点

内容 収蔵品の中から、計算尺や手回し計
算機、レジスターなど、電卓やコン
ピューターが普及する前に使われ
ていた計算機を紹介した。

主催 名寄市北国博物館

蔵出し展「小さな古時計展」

とき 5月31日～6月29日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 51点

内 容 6月10日の時の記念日にちなんで、博物館の収蔵品から掛け時計30点、置き時計15点を紹介した。
主 催 名寄市北国博物館

S Lパネル展

と き 7月5日～20日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 32点
内 容 特別展のプレ企画として、小谷紀晴氏が撮影したS L写真を展示した。
主 催 名寄市北国博物館

絵本原画展『「ピウカ湿原のゆきうさぎ」と北の動物たち』

と き 9月3日～14日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 121点
内 容 絵本「ピウカ湿原のゆきうさぎ」の原画のほか、手にとって読むことのできる絵本を44冊展示した。
主 催 名寄市北国博物館
共 催 名寄本読み聞かせ会
名寄自然に親しむ会
後 援 市立名寄図書館

樹のテーマ展「樹のある風景」

と き 9月23日～10月5日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 約200点
内 容 森や自然にかかわる大切さを表現した展示。かごや小物などの樹木工芸品のほか、樹木に関する書籍などを紹介した。
主 催 風樹舎

MOA美術館児童作品展

と き 10月11日～12日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 123点
内 容 毎年開催しているMOA美術館主催の児童作品展。同時に各賞の表彰式も行われた。
主 催 MOA美術館実行委員会

梅沢 俊「北の花写真展」

と き 10月14日～22日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 40点
内 容 なよろ野の花の会発会20周年記念として、北海道の植物写真の第一人者である梅沢氏の植物写真パネルを紹介した。
主 催 なよろ野の花の会
共 催 名寄市北国博物館

陽だまり展「とうもろこし人形とリース」

と き 10月24日～11月9日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 163点
内 容 とうもろこしの皮とひげで作られた人形138体と、リース25点を展示。農作業の様子や厨房で働く人、楽器を持った人などを表現し、メルヘンの世界が広がった。
主 催 西尾 真智子 氏

蔵出し展「造材展」

と き 11月15日～12月7日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 約85点
内 容 名寄地方の基幹産業であった冬山造材に使われていた道具を紹介。マサカリ、トビ、ガンタなどのほか、ギャラリーホールの中央には木材を乗せたパチパチを馬に引かせる様子を再現した。
主 催 名寄市北国博物館

いわさきちひろカレンダー展

と き 12月12日～1月18日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 60点
内 容 画家・いわさきちひろの世界を、カレンダー絵を通して紹介する。1997年から2004年までのカレンダーを展示。
主 催 名寄市北国博物館

天体写真展「火星大接近とオーロラ」

と き 2月5日～2月22日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 約70点
内 容 昨年10月に出現した低緯度オーロラの写真や、オーロラについての解説、火星の様子を写した3Dパノラマ写真などを紹介した。
主 催 名寄市立木原天文台

主 催 名寄市北国博物館
共 催 道北自然観察指導員会
後 援 名寄自然に親しむ会

開講日程

5月10日 アオサギコロニーを見に行こう
(中名寄 64名)
6月14日 黒曜石を探しに行こう
(忠烈布 37名)
7月12日 ビオトープでウォーキング
(下川町 46名)
9月13日 めざせ頂上!見晴山を征服しよう!
(見晴山 28名)
10月11日 名母トンネルから秋の名寄のまちを見下ろそう
(名母トンネル 36名)
11月 8日 森づくりを体験しよう
(博物館 27名)
12月13日 思い出の宝物づくり
(博物館 27名)

雪や自然と親しむ風景

と き 2月26日～3月6日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 38点
内 容 雪あかりコンサートや国際雪像大会、スノーランタンフェスティバルなど、雪に親しむ写真を展示。
主 催 名寄市北国博物館

ウィークエンド企画「どんぐりメイト」

と き 5月～11月の第4土曜日
ところ 博物館周辺
参加者 延97名
内 容 博物館に隣接するミズナラ林を生かし、遊びの要素を加えた自然体験をする。

「風花」作品展

と き 3月9日～16日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 約60点
内 容 市内の風景を中心にした水彩画。会員が一年間の活動の中で描いた作品を紹介。
主 催 風景画同好会「風花」

新着資料展

と き 3月20日～28日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 712点
内 容 平成15年度に市民から寄贈を受けた資料を公開し感謝の意を表し、あわせて博物館機能の紹介をした。
主 催 名寄市北国博物館

開講日程

5月24日 小枝のトンネルづくり(23名)
6月21日 森のブランコづくり(23名)
8月23日 すだれ編み(13名)
9月27日 テイピーづくり(13名)
10月25日 見張り台づくり(7名)
11月22日 木こりになろう(18名)
主 催 名寄市北国博物館

2)自然観察会

「小さな自然観察クラブ」

と き 5月～12月の第2土曜日
ところ 市内一円および近郊
参加者 延265名
内 容 学校が休みの第2土曜日を利用して子供達に身近な自然に触れてもらいながら、自然観察の正しい知識を身につけてもらうために開催。

早春のミズナラ林観察会

と き 4月26日
ところ 名寄公園周辺
参加者 10名
共 催 名寄野鳥の会

旭川嵐山自然探訪会

と き 6月8日
ところ 嵐山(旭川)

参加者 30名
共催 なよろ野の花の会

内容 名寄産の土管粘土を使ってロウソク覆いをつくり、冬を楽しむ為のきっかけをつくる。

美深松山湿原自然探訪会

とき 7月6日
ところ 松山湿原(美深町)
参加者 25名
共催 なよろ野の花の会

主催 名寄市北国博物館
協力 名寄土管製作所

館周辺野鳥観察会

とき 1月31日
ところ 北国博物館周辺
参加者 13名
共催 名寄野鳥の会

クリスマスリース作り講習会

とき 12月7日
ところ 北国博物館講堂
参加者 19名
内容 自然物を利用した作品を生活の中に取り入れ、季節感や自然のぬくもりを感じながら冬の生活を楽しむ。
主催 名寄市北国博物館

3) 講習会

地球にやさしい歩き方講習会(全3回)

とき 5月7、14、21日
ところ 北国博物館講堂
参加者 延88名
講師 北国博物館 鈴木 邦輝 氏
上川北部森づくりセンター次長
日本山岳会北海道支部委員
鈴木 和夫 氏
喜多印刷専務 喜多 美仁 氏
内容 心と体の健康に役立つ、野外歩きの楽しさを学ぶ講習会。「野を歩く」「山を歩く」「海外を歩く」の3つのテーマで行われた。
主催 山遊会、名寄山岳会
後援 名寄市北国博物館

オリジナルキャンドル作り講習会

とき 12月20日
ところ 北国博物館講堂
講師 花房 悦子 氏
参加者 24名
内容 ワックスシートを使ったろうそく作り。
主催 名寄市北国博物館

バスツアー「文学を訪ねて」

～三浦綾子記念文学館見学会～

とき 10月5日
ところ 三浦綾子記念文学館
参加者 29名
内容 記念文学館、旧宅などを見学し、三浦綾子とその作品に触れる。
主催 名寄市北国博物館
共催 名寄市立図書館

万華鏡作り講習会

とき 3月7日
ところ 北国博物館講堂
講師 日本万華鏡倶楽部北海道支部長
三井 郁弥 氏
参加者 49名
内容 参加者にキットを購入していただき、三井氏の指導で組み立てるもの。昨年の盛況もあり、今年度も行った。
主催 名寄市北国博物館
協力 北国文化会議

ランプシェード作り講習会

とき 10月24、25日
ところ 北国博物館講堂
参加者 41名

4 講演会

天塩川を考える連続講座

とき 2月26日・3月9、27日
ところ 北国博物館講堂
講師

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター助教授
柴田 英昭 氏
上川支庁地域政策部環境保全係長
佐藤 文紀 氏
下川自然を考える会事務局

宮田 修 氏
藤女子大学大学院人間生活学研究科教授

小林 三樹 氏

参加者 56名

内 容 「天塩川の水質を分析すると何がわかるか」(柴田氏)「『天塩川清流プラン』をどう実践するか」(佐藤氏)「暮らしをめぐる水」(宮田氏)「サウルダムが天塩川に及ぼす影響」(小林氏)をテーマに行う、全4回の講座。第4回は来年度4月14日の予定。

主 催 天塩川復元研究会

5 特別企画

ゴールデンウィーク企画

博物館であ・そ・ぼ・う!

と き 4月29日～5月5日

ところ 名寄市北国博物館

参加者 延746名

内 容 ペットボトルやダンボール、牛乳パックなどで作ったおもちゃで遊んでもらう。手作りおもちゃのぬくもりとリサイクルの大切さを伝える。

主 催 名寄市北国博物館

特別展関連企画

キマロキとあそぼう!(雨天中止)

と き 8月10日

ところ 名寄市北国博物館

参加者 0名

内 容 写生会、子供向けぬりえ、探検キマロキなどの企画を通じて、SL排雪列車キマロキに親しんでもらう。雨天により中止。

主 催 名寄市北国博物館

後 援 キマロキ保存会

JR名寄駅

本田哲也絵本原画展

「ピウカ湿原のユキウサギ」関連企画

講演会「豊かな自然体験と絵本」

お絵かき教室と読み聞かせ会

と き 9月13日

ところ 北国博物館講堂

講 師 本田 哲也 氏

参加者 約60名

内 容 講演のテーマは、「豊かな自然体験と絵本～感性が想像力と自立を与える～」。

子供向けには、本田氏による絵本の読み聞かせ会が行われた。

主 催 名寄市北国博物館

共 催 名寄本読み聞かせ会
名寄自然に親しむ会

後 援 名寄市立図書館

樹のテーマ展「樹のある風景」関連企画
風のはこんだおはなし会

と き 9月28日

ところ 北国博物館講堂

語 り 松信 雅子 氏

読み聞かせ 中神 治夫 氏

参加者 18名

内 容 樹木に関する物語の語りや、一人芝居など。

主 催 風樹舎

共 催 名寄市北国博物館

梅沢 俊「北の花写真展」関連企画

講演会「北の花つれづれに」

と き 10月18日

ところ 北国博物館講堂

講 師 植物写真家 梅沢 俊 氏
北見工業大学教授 山岸 喬 氏

参加者 84名

内 容 テーマは「北海道の植物 文化誌」(山岸氏)「北の花つれづれ～北海道の植物」(梅沢氏)。

主 催 名寄市北国博物館

なよろ野の花の会

雪あかりコンサート

「アコースティックバンド たう in 博物館」

と き 1月23日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

参加者 150名

内 容 博物館職員を中心に作成したスノーランタンなどの雪あかりをバックに、アコースティックバンド「たう」による演奏会が行われ、参加者は心温まる音楽に耳を傾けた。

主 催 市立名寄短期大学国際シンポジウ

△実行委員会
協力 北国文化会議
博物館サポーター
後援 名寄市北国博物館

雪とあそぼう！

とき 3月6日
ところ 北国博物館周辺
参加者 23名
内容 イグルー作りや雪積み競走、カンジキレース、スノーフラッグ、アイスクリーム作りなど盛りだくさんの内容で雪と触れあってもらった。
主催 名寄市北国博物館

3. 調査・研究

第5回薬用植物に関するワークショップ

テーマ：北方の薬草とその利用を考える

とき 8月2日、3日

ところ 名寄市文化センター
ピヤシリ山
名寄市北国博物館

内容 生薬、薬用植物について、その有効性、安全性の考え方について理解を深めるとともに、研究者と一般市民との交流の場を提供する。

1日目

講演会

日本東洋医学会名誉会員 後藤 實 氏
「ムラサキ(紫根)の効能と自生地調査への取り組み」
岐阜薬科大学教授 田中 俊弘 氏
「紫根の成分と紫雲膏について」
染司よしおか5代目当主 吉岡 幸雄 氏
「紫根染とその実際(実演)」

薬草栽培地見学会

懇親会

2日目

薬用植物野外観察会(ピヤシリ山)

染色実習(名寄市北国博物館)

主催 薬用植物に関するワークショップ実行委員会
共催 日本生薬学会北海道支部
後援 国立医薬品食品衛生研究所北海道薬用植物

栽培試験場/(社)北海道薬剤師会/(社)日本東洋医学会北海道支部/北海道/なよろ野の花の会/名寄市/薬草をひろめる会/名寄市北国博物館

4. 講師派遣・学習支援・学年行事等支援

6月17日 市立智恵文中学校学習支援
6月25日 士別市立士別南中学校学習支援
東風連小学校学習支援
7月8日 朝日町糸魚小学校1、2年生学習支援
7月14日 風連町立下多寄小学校4年生学習支援
7月17日 防衛大学校研修支援
7月22日 市立名寄南小学校6年生学習支援
9月2日 市立名寄南小学校6年生学習支援
9月4日 市立名寄西小学校3年生学習支援
早稲田大学法学部水島ゼミ研究支援
9月6日 市立名寄小学校6年生PTA学年行事
「土笛、土鈴焼き・せんべい焼き」支援
9月10日 市立名寄南小学校6年生学習支援
9月11日 市立名寄南小学校6年生学習支援
9月17日 市立名寄南小学校6年生学習支援
9月25日 市立名寄小学校6年生PTA学年行事
「土笛、土鈴焼き・せんべい焼き」支援
9月26日 市立名寄小学校2年生PTA学年行事
「イタドリ笛づくり等」支援
10月7日 旭川老人大学講師派遣
10月16日 名寄幼稚園親子行事「せんべい焼き」支援
10月17日 市立名寄西小学校5年生学習支援
10月23日 市立名寄南小学校5年生学習支援
10月25日 市立名寄南小学校4年生学習支援
10月29日 市立名寄西小学校2年生学習支援
中頓別町立敏音知小学校学習支援
11月18日 市立智恵文小学校5年生学習支援
12月9日 市立豊西小学校4年生学習支援
12月10日 美深町立美深小学校3年生学習支援
1月22日 市立中名寄小学校学習支援
1月8、9日 森のたんけん隊2004冬
ところ 幌加内町母子里北大研究林宿舎
参加者 44名(小学生24名)
内容 冬の森たんけん/イグルー作り/特製アイスクリーム作り/森

の宝探し/たき火を囲んでパーティー

主催 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
名寄市北国博物館

8月31日 下川町商工会青年部

5. 研修等受入

5月15日 市教研社会科班研修
5月22日 名寄市職員新人研修
8月6日 山形県藤島町職員研修
9月24～26日 名寄光凌高校職場体験学習
平成15年4月1日～平成16年3月31日
教員長期社会体験研修(義光 康弘教諭)

2) 名寄郷土史研究会

設立 昭和36年2月14日
会長 山崎 博信
会員数 22名

連絡先 〒096-0012名寄市西2条南10丁目
光名寺内(01654)2 - 2852

[平成15年度の事業]

新名寄市史の収集資料整理業務への協力

6. 協力団体の活動

1) 名寄SL排雪列車(キマロキ)保存会

設立年度 昭和51年12月25日
会長 中田 一良
会員数 49名
連絡先 〒096-0063名寄市字緑丘222番地
名寄市北国博物館(01654)3 - 2575

[平成15年度の事業]

4月17日 平成15年度総会(紅花会館 20名)
4月24日 冬囲いシート撤去作業・清掃(26名)
4月27日～7月27日(前期)
日曜祝日巡視及び保守作業(延37名)
6月13日 役員会(14名)
6月28～7月7日 キマロキ塗装工事(延40名)
7月26日～8月31日
第9回特別展「名寄鉄道100年展」
～原野に延びた「北の十字路」の歩み～ 後援
8月19、20日

視察研修会(土別、和寒、留萌)(10名)

8月3日～10月17日(後期)

日曜祝日巡視及び保守作業(延45名)

10月17日 冬囲いシート掛け作業(24名)

[ミニエクスプレスなよろ号 貸出実績]

6月22日 名寄駐屯地曹友会
7月12、13日 トヨタビスタ
8月15、16日 日本一小さな縁日実行委員会
8月24日 名寄青年会議所

3) 名寄野鳥の会

設立 昭和56年5月8日
会長 奥下 五一
会員数 40名

連絡先 〒096-0030 名寄大通北4丁目
奥下五一(01654)3 - 9076

[平成15年度の活動]

3月30日 定期総会、名寄公園探鳥会
(北国博物館、名寄公園 8名)
4月13日 水鳥観察会(風連町日向 3名)
4月26日 早春のミズナラ林観察会
(名寄公園周辺 6名)
5月25日 山野の野鳥観察会
(中村の沢・遠藤の沢 6名)
7月6日 松山湿原観察会(25名)
1月15日 ガンカモ調査探鳥会
(天塩川流域・名寄近郊 3名)
1月31日 館周辺野鳥観察会(13名)
連絡紙:「さえずり」118号～123号

4) なよろ野の花の会

設立 昭和58年11月10日
会長 本間 尚治郎
会員数 59名

連絡先 〒096-0063 名寄市西7条北4丁目
本間尚治郎(01654)3-9941

[平成15年度の活動]

4月26日～5月8日 野外植物展
(北国博物館、出品者17名、163点)

- 5月18日 定期総会、早春の植物観察会
 (風連町望湖台 15名)
- 6月 8日 旭川嵐山自然探訪会(鷹栖町 30名)
- 7月 6日 美深町松山湿原自然探訪会(25名)
- 8月2、3日 第5回薬用植物ワークショップ後援
- 9月21日 秋の自然観察会
 (中川町志文内峠 7名)
- 10月4~26日 梅沢 俊「北の花写真展」(436名)
- 10月18日 設立20周年記念講演会
 (講師 梅沢 俊 氏、山岸 喬 氏 90名)
- 連絡紙:「ブイタウシ」148号~154号
- [平成15年度の活動]
- 5月10日 定期総会(北国博物館 12名)
- 12月15日 高速道路フォーラム参加(3名)
- 12月19日 北海道高等教育整備促進既成会参加(1名)
- 1月23日 「雪あかりコンサート」
 (北国博物館 150名)
- 2月 7日 スノーランタンの集い
 (総合福祉センター)
- 2月14日 スノーランタンフェスティバル
- 3月 6日 雪とあそぼう(北国博物館 23名)
- 3月 7日 万華鏡作り講習会協力

通年で、「なよろ国際雪像芸術祭実行委員会」への協力

5) 名寄自然に親しむ会

設 立 昭和60年5月2日
 会 長 佐々木 隆元
 会 員 数 155名
 連 絡 先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地
 名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成15年度の活動]

9月3~14日 絵本原画展
 『「ピウカ湿原のゆきうさぎ」と北の動物たち』開催
 小さな自然観察クラブ後援

6) 道北自然観察指導員会

設 立 平成4年2月29日
 会 長 木ノ花 政治
 会 員 数 31名
 連 絡 先 〒096-0034 名寄市西4条北3丁目
 名寄消防署内 松本 昇(01654)3-3319

[平成15年度の活動]

4月12日 定期総会(9名)
 5月~12月の第2土曜日
 小さな観察クラブ(市内一円 延30名)

7) 北国文化会議

設 立 平成4年1月13日
 会 長 尾崎 良雄
 会 員 数 26名
 連 絡 先 〒096-0015 名寄市西5条南7丁目
 藤田健慈 (01654)2-1135